

セミナーや移住・住みかえ支援適合住宅説明会、ちぎゆる住宅検査員講習会などを多数開催した。

12年度は、木こりツアーや後継者塾、外壁防火構造大臣認定講習会、自立循環型住宅セミナーなどを予定し、引き続き工務店の技術支援等を進める。また、国交省が今年度から開始する地域型住宅ブランド化事業に、同協会の組織力を生かして取り組む方針を明らかにし、事務局より同制度の概要説明が行われた。



秋野弁護士による基調講演

総会

地域型住宅ブランド化事業に取り組む

富士山木造住宅協会

富士山木造住宅協会

(静岡県富士市、正会

員数221社)は

13日、富士市内で

第3回定期総会を

開催し、所定の議

案を審議可決し

た。任期満了に伴

う役員改選では新

会長に大瀧功氏

(大功建設社長)

が就任した

11年度は、LED

D照明等に関する

基調講演では、同協

会顧問弁護士である匠

総合法律事務所秋野

卓生代表が「住宅業者

が知っておくべき最新

のトラブル回避策と新

しい法政策について」

と題する講演を行い、

放射性物質による汚染

が関係する住宅瑕疵の

問題を解説した。

新役員は次の各氏。

▽会長 大瀧功▽理事

強矢到(エコファイ

ルド)、上田洋子(た

てみ)、角貝一行(角

貝工務店)、深沢裕一

郎(マルダイ)。